

## 令和8年度「総合的な探究の時間」の年間指導計画

(2年次)

## 1 単位時間の時間 (45) 分

学期	月	指導項目	指導内容	評価計画	配当時間
前期	4	・アンケート ・ガイダンス	・年間授業計画について ・教科「人間と社会」を学ぶ意義	1. ワークシート、レポートなどの提出物の状況	1 時間 1 時間
	5	・相手に伝わるコミュニケーション術 (人間関係を築く)	・コミュニケーション術を学び、人間関係の在り方について生徒自身に考えさせよりよく生きることを探究させる。 <b>(体験4時間)</b>	2. 授業態度、グループワークなどの参加状況	4 時間
後期	6	・チームビルディング(役割と責任) (選択し行動する) (チームを動かす力)	・様々なレクリエーションやゲームを通してクラスメイトとのコミュニケーションを深め、多様なコミュニケーション手段について学ぶ。 <b>【課題設定、情報収集、分析、まとめ】</b>	3. 出席状況  以上の3点を総合的に判断し評価する。	4 時間
	7	・ロールプレイング (役割と責任) (お金の意義)	役割を疑似体験することで、課題に対する解決策について探究活動を行う。また、簡単な発表場を設定しプレゼンテーション力を育成する。		6 時間
	9	地場産業体験 (地域社会を築く)	地域の地場産業である革細工の体験を行い、地域や文化への理解を深める。 <b>(体験6時間)</b>		8 時間
	1 1	平和教育 (国際平和を築く)	・東京大空襲を教材に、国際平和について考えを深める。折り鶴制作に取り組ながら一人一人に何ができるかを考え平和精神を養わせる。 <b>(体験2時間)</b>		3 時間
	1 2	探究サイクル	SDGsを教材に、課題設定、情報収集、分析、まとめ、のサイクルで探究サイクルを深めていく。		8 時間
	2	ボランティア活動 (支え合う社会) (地域社会を築く)	近隣の清掃活動を通して、環境問題やボランティアのあり方を考えるとともに、自助・共助・公助を理解し地域での社会性を養う。 <b>(体験2時間)</b>		3 時間
		まとめ	1年間の活動をまとめ、成果と成長についてシートを作成する。		1 時間
配当時間 数の合計			<b>※ 体験活動 12 時間</b>		39 時間 (計 12 時間)

## 令和8年度「総合的な探究の時間」の年間指導計画

(3年次)

## 1 単位時間の時間 (45) 分

学期	月	指導項目	指導内容	評価計画	配当時間
前期	4	・自己理解について	・2年次の復習 ・自己理解に関するワークシート ・自らが志望する進路の分野や業界の今日的な課題等から、課題を見出す。	1. ワークシート、レポートなどの提出物の状況	5時間
		・職業・上級学校理解	・職業の種類、仕事を行うために必要なこと ・その進路に必要な学習、適した学校を選ぶには等ワークシート等を通して学習する。	2. 授業への取組状況 3. 出席状況 以上の3点を総合的に判断し評価する。	8時間
		・情報収集	・事前学習、外部機関へ情報を収集するに当たり、留意事項を確認する。		2時間
		・分析	・外部機関等から自己の課題について情報を収集し、分析する。 ・レポートの作成について確認する。		3時間 2時間
後期		・自らの未来に向けてまとめたことを文章化し、提示する	・自己の設定した課題について、パワーポイント等を作成する。その結果をプレゼンテーション形式で発表させ合う。 ・将来のことを考え、キャリアアンカー等を活用し自己理解を深める。		8時間 6時間
		・働く社会の仕組みを知る。	・労働法規に関する講演、失敗を活かす講演等を行い、高校卒業後の人生を活かす。		4時間
		・3年間の探究活動のまとめ	・3年間の探究活動についてまとめたことを振り返り、今後の探究活動を活かす。		1時間
		配当時間数の合計			